井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしています。

読者の伝言板

＝敬称略＝

●追うように「師走」「2000年カウントダウン」の活字が目立つようになってきた。なぜか「ん…」とうなることも多くなる。広報あきたの佐竹義宣公のスナップと、四百年の歴史の千秋公園を読んで二十一世紀を実感（鎌田泰行　33歳・蛇野）

●千秋公園は私の大切な所です。高校三年間、寮生活をしながら部活を続け、正月三が日以外は、毎日走りこんで汗を流し、泣いたり笑ったり…。いろいろな思い出がいっぱいです（佐藤幸子　57歳・柳田）

●図書館の帰り、時折千秋公園を回るのが、何より心休まります。秋田の駅前にこれだけの城跡があるなんて、他の県にあるでしょうか。改めて感謝いたします（工藤洋子　65歳・御所野）

●七月に千葉からのお客様を案内して千秋公園に行った時。「駅前にある深緑に包まれた広大で美しい公園」と絶賛され、お堀にある大賀ハスの発祥の地にお住まいと知ってご縁を感じました。御地では七月末に開花の音を聞くお祭りがあるそうです（宇佐美冨美子　60歳・新屋）

●去る十月二十四日、靖国神社に集合し、戦死した友の霊を慰める。三十年続いた戦友会も本年で解散することになりました。広報クイズの締め切りが十二月八日で、改めて開戦当時が思い出されます（若松長吉　76歳・楢山）

●秋田へ来て丸一年。きりたんぽ鍋も食べましたが、子どもたちには食べやすいせいかだまこ鍋のほうが人気があり、だまこもち作りも喜んで手伝ってくれます。お米がおいしいのが一番の理由でしょうね（千原雅子　38歳・中通）

●最近特に気になるのが、女子高生のスカート丈。雪がちらつく日でも素足を出して、見ているほうは気の毒に思えます。冬は、せめて通学の間だけでもタイツをはいてほしいなあと思います。数年後に、きっと体に悪影響が出るぞと、おばさんは心配しています（柴田美和子　33歳・手形）

●ペーパードライバーになっ

地域の話題おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034　FAX(866)2287

大住小６年生が救急救命士を取材

いのちの大切さ　地域へ全国へ伝えたい

大住小の６年生が、総合学習の授業で学んだ救急救命や命の大切さについて新聞やビデオ、ホームページにまとめ、11月28日、発表会を開きました。

34のグループにわかれ、それぞれ救急救命士や地域の人を熱心に取材。生死の狭間から市民を救う救急救命士の姿に感動し、「その活躍をみんなに伝えたい」と、自分たちの感性をいかしたオリジナルの新聞やビデオを作りました。

「新聞には大きな見出しをつけたり、ビデオにはインタビューを入れたり、情報が伝わりやすいように工夫しました」と佐藤亘くん。新聞社やテレビ局など編集のプロからもアドバイスを聞きながら、力作の数々を紹介し合いました。

プロからアドバイスしてもらいました

大住小のホームページも見てネ

http://www.edu.city.akita.akita.jp/osm-s/toppage.htm